

資料1

大規模災害時における男女共同参画の課題

監視専門調査会委員
仙台市長 奥山恵美子

1 被害状況

- 直面した課題
 - ・大量の帰宅困難者
 - ・停電の長期化、通信の途絶、燃料の払底
 - ・「在宅被災者」
 - ・マンション居住の問題

2 避難所等における女性の視点からの課題

- H22の防災訓練での試み
 - ・女性の視点を生かした避難所運営訓練
 - ・「女性たちの防災宣言」づくり
- 宣言づくりが変えたもの
 - ・「災害と向き合った」体験
 - ・「共助の担い手」としての確かな地位の獲得
- 避難所等における女性の視点からの課題
- せんたくネット、みやぎジョネットの取り組み
- 男女共同参画推進センター、せんだい男女共同参画財団の取り組み

3 被災後の女性の就労

- 求人・求職の状況、雇用保険受給者数の状況、緊急雇用創出事業

4 コミュニティの再生と女性の役割

- プレハブ仮設住宅でのコミュニティ支援策
- 民間賃貸住宅での課題と支援
- 仮設住宅での孤立を防ぐ取り組み

5 救援者としての女性の困難

- 子育て環境の復旧
- 要援護者の対策
- 復興のまちづくりと男女共同参画

仙台市における東日本大震災の被害の状況

○人口 1,046,737人

○世帯 465,811世帯

地震概要	H23年3月11日 14:46 仙台市内最大震度6強 (M9.0) H23年4月7日 23:23 仙台市内最大震度6強 (M7.2) H24年8月30日 04:05 仙台市内最大震度5強 (M5.6)											
津波(気象庁発表)	仙台塩釜港で津波の高さ 7.2m(到達時刻不明、痕跡等から推定) 3月11日 14:49 太平洋沿岸に大津波警報発表 3月12日 20:20 津波警報へ切り替え 3月13日 7:30 津波注意報へ切り替え 3月13日 17:58 津波注意報を解除											
人的被害 (H24年8月31日現在)	死者 891人(男性492名、女性399名) (仙台市内で発見された方) ※仙台市民で亡くなった方 971人(男性538名、女性433名) 行方不明者 30人(男性17名、女性13名) 負傷者 重傷 276人、軽傷1,995人(余震による負傷者を含む)											
建物被害 (H24年8月26日現在)	<table border="1"> <tr> <td>全壊</td> <td>29,912</td> </tr> <tr> <td>大規模半壊</td> <td>26,828</td> </tr> <tr> <td>半壊</td> <td>81,714</td> </tr> <tr> <td>一部損壊</td> <td>115,803</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>254,257</td> </tr> </table>	全壊	29,912	大規模半壊	26,828	半壊	81,714	一部損壊	115,803	合計	254,257	[参考] 仙台市内の総住宅数 530,600戸 (居住していない住宅を含む)
全壊	29,912											
大規模半壊	26,828											
半壊	81,714											
一部損壊	115,803											
合計	254,257											
浸水区域内における被害状況	<table border="1"> <tr> <td>浸水区域内人口</td> <td>21,966 人</td> </tr> <tr> <td>浸水区域内世帯数</td> <td>8,086 世帯</td> </tr> <tr> <td>浸水面積</td> <td>4,633 ha</td> </tr> <tr> <td>浸水農地被害</td> <td>約1,800 ha</td> </tr> <tr> <td>被災農家数</td> <td>1,160 世帯</td> </tr> </table>	浸水区域内人口	21,966 人	浸水区域内世帯数	8,086 世帯	浸水面積	4,633 ha	浸水農地被害	約1,800 ha	被災農家数	1,160 世帯	※東部地域の農地面積 約2,300ha ※農業関連被害額 721億円
浸水区域内人口	21,966 人											
浸水区域内世帯数	8,086 世帯											
浸水面積	4,633 ha											
浸水農地被害	約1,800 ha											
被災農家数	1,160 世帯											
避難者	最大 105,947人(3月12日11:30AM)											
避難所	最大 288カ所(3月14日8:00AM)											
宅地被害 (H24年5月31日現在)	5,080カ所											

【ライフラインの被害と復旧】

水道	3月11日	仙台市の断水人口50万人(断水率50%)
	3月13日	停電と配水所残存推量減少で断水区域が最大に
	3月29日	津波被害地区を除き復旧完了
仙台市営バス	3月12日	6:00AM～ 7割程度の地域で不定期運行を開始
	3月28日	休日ダイヤで運行を開始
	4月18日	通常ダイヤで運行を開始
地下鉄	3月12日	全区間運休。市営バスで一部区間を代替輸送
	3月14日	一部で運行を再開。普通区間はシャトルバスで運行
	4月29日	全線運行再開
都市ガス	3月11日	沿岸部の都市ガス製造工場が津波被災。全供給停止(約359,000戸)
	3月23日	新潟から引いているパイプラインを活用し、順次、供給を再開
	4月16日	全世帯復旧完了
	11月29日	都市ガス製造工場を復旧。LNG船によるガス輸送、製造を再開
下水道	沿岸部の下水処理場が津波被災。稼働停止	
電気 (東北電力)	仙台圏約841,000戸が停電。順次復旧	
	4月7日の余震で、仙台圏で約507,000戸が停電	